

**日本企業の欧米人材等の採用支援と、国内大学の留学生募集支援を強化
～アクセスグループとフォースバレー・コンシェルジュ(株)が業務提携～**

株式会社アクセスグループ・ホールディングス（東証 JASDAQ スタンダード上場。証券コード：7042 本社：東京都港区、代表取締役社長 木村勇也、以下当社）は、フォースバレー・コンシェルジュ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 柴崎洋平、以下「フォースバレー社」）と業務提携を行い、日本企業の欧米人材等を対象とする外国人材採用支援と、日本国内の大学の外国人留学生募集支援における協業に着手いたします。これを皮切りに、当社はこれまで手掛けてきた外国人留学生や、インドネシア、ASEAN 諸国在住の外国人材だけでなく、世界全域に在住する外国人材を対象として、日本の企業や大学への就職・進学支援を拡大してまいります。



×



■背景および目的

日本に中長期で在留する外国人は 2018 年 6 月末時点で約 241 万人となり、特別永住者を含めると約 273 万人と過去最多になっています（※1）。また、日本国内で働く外国人労働者数は、2019 年 10 月末時点で 約 166 万人（前年同期比 +13.6%）に達し、就労目的のいわゆる「専門的・技術的分野の在留資格」を持つ外国人労働者も約 33 万人となっています（※2）。これは、2009 年 10 月末時点の約 8 万人（※3）と比較して、約 3.9 倍の状況です。日本人労働力人口の減少への対策や国際競争力強化を図る上で、日本企業における外国人材の採用がますます増加することが予想されます。

また、国内の外国人学生数は、2018 年 5 月時点で前年比 112%と依然増加しております（※4）。日本人の 18 歳人口の減少とも相まって、高等教育機関では、学生間の国際交流促進に向けた受け入れニーズがさらに高まっており、グローバル化に対応した学習環境を充実させるなど外国人学生の募集に力を入れています。

こうした状況の中、当社では、昨年より複数の企業と業務提携を行い、外国人留学生や外国人材の進学・就職・生活の面で、事業の強化を図ってまいりました。今回の業務提携は、世界 160 カ国以上 20 万人強の登録者を保有し、高度外国人材採用支援事業や海外現地での留学生獲得支援などを展開しているフォースバレー社と、業務提携基本契約を締結したものです。これにより、フォースバレー社が持つ海外人材のネットワークと、当社が持つイベントスペースやクライアント基盤を活かしながら、日本の企業の外国人材採用支援や、日本国内の大学の外国人留学生募集支援を強化してまいります。

今回の業務提携を通じて、当社は自社で運営するイベントスペース「アクセスフォーラム」の新たな活用モデルを構築するとともに、フォースバレー社の持つネットワークにより、プレゼンスと効果の高い企画を提供することを目的としております。フォースバレー社は、会場の安定的な確保とともに、営業機会をさらに拡大していくことを目的としております。

■業務提携内容

① 当社イベントスペースを活用した日本企業の外国人採用支援

当社のイベントスペース「アクセスフォーラム」で、求職者来日型採用イベントを共催し、その場で採用面接まで行う企画を実施します。フォースバレー社が、海外在住の外国人学生や外国人材のうち、出展日本企業への就職を希望する人材を募集するとともに、来日選考に向けた準備を進め、採用イベントに誘致します。イベント会場に面接ブースも併設し、来日した外国人材が日本企業の採用担当者から説明を受けた後、その場で面接まで受けることができます。採用側の出展企業の募集は両社が行い、成功報酬型のサービスとします。

第1回の採用イベントは今春の実施を計画しており、詳細が決まり次第、リリースする予定です。

② 国内大学の海外現地学生募集支援

日本国内の大学の外国人留学生募集担当者が、海外現地のハイレベル高校を訪問しながら、各高校内で直接広報できる企画を実施して、留学生募集のための広報支援を行います。フォースバレー社は、海外現地高校のネットワークを活用して、訪問行程のアレンジ全般を担当します。当社は、毎年日本で開催している外国人留学生向け進学イベントの開催実績（2019年の大学・専門学校の参画校数は、1,376校）等を活かし、参画する大学を募集します。

※1 法務省入国管理局「平成30年末現在における在留外国人数について」（2019年3月公表）

※2 厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ(令和元年10月末現在)（2020年1月公表）

※3 厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ(平成20年10月末現在)（2009年1月公表）

※4 独立行政法人日本学生支援機構「平成30年度外国人留学生在籍状況調査結果」（2019年1月公表）

<会社概要>

●フォースバレー・コンシェルジュ株式会社

世界中の人材と企業を繋ぐ、国境を越えたグローバル採用支援事業を展開。自社開発のデータベースには136カ国、累計約30万人の高度人材が登録しており、日本の大手グローバル企業、IT企業を中心に約400社とお取引があります。インド工科大学、シンガポール国立大学をはじめとした世界トップクラスの大学約700校における新卒ネットワークを保有。世界中で合同企業説明会・選考会を行い、日本企業と日本就職を希望する人材を繋げています。2018年にはAIマッチングによるダイレクトリクルーティングサービス「Connect Job」をリリース。自国にいながら世界中の優秀な人材を直接獲得できるプラットフォームを提供しています。経済産業省・沖縄県・富山県・静岡県・長野県等、省庁・地方自治体からも事業を受託。官公庁とも連携して新興国の若手人材の就職支援を実施しています。雇用不足の国から、人材不足が深刻な日本へ優秀な人材を迎え入れ、ビジネスの力で世界中の社会問題の解決に貢献します。

会社名 フォースバレー・コンシェルジュ株式会社

代表者 代表取締役社長 柴崎洋平

設立 2007年11月26日

資本金 95,720千円

所在地 東京都千代田区麴町5-3 第7秋山ビルディング6F

URL <https://www.4th-valley.com/>

●株式会社アクセスグループ・ホールディングス

プロモーション、採用広報、学校広報の3事業を展開し、「人や社会をベストな未来に導くために、心の通うメディアとコミュニケーションの場を創造する」ことを経営理念として、就活・進学イベント等の企画商品を年200回以上開催しています。広報物制作や各種事務局代行業務なども受託し、東京都を始めとする官公庁とも取引をするなど、幅広い取引先を有しています。2009年から開始した外国人留学生分野では、進学イベントで年間延べ2万人以上を動員し、大学・日本語学校との関係性を深めながら、近年では就職支援も拡大しています。

会社名 株式会社アクセスグループ・ホールディングス
代表者 代表取締役社長 木村勇也
設立 1990年4月4日（創業 1982年10月）
資本金 284,920千円
所在地 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 15階
URL <https://www.access-t.co.jp/>

業務提携内容についてのお問い合わせ

株式会社アクセスグループ・ホールディングス

グローバル事業推進担当 担当：田中

Tel：03-5413-3001（代） Mail：koho@access-t.co.jp HP：<https://www.access-t.co.jp/>

報道関係者のお問い合わせ先

株式会社アクセスグループ・ホールディングス

広報担当：影山・井上

Tel：03-5413-3001（代） Mail：koho@access-t.co.jp HP：<https://www.access-t.co.jp/>

（〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 15階）